

積み重ねを大事に

同窓会100周年記念講演

7月 10 日、瑞穂会(同窓会)100周年記念講演が開催され、各界で活躍する卒業生の方から、在校生からの質問に答えていただく形でお話を聞いた。

本校同窓会「瑞穂会」の創設 100 周年を記念して開かれたもので、淡路市食の観光大使で料理人の小野孝太氏と淡路市スポーツ親善大使で格闘家の住村竜市朗氏を講師に招き事前に全校生徒から集めた質問などに答えた。

生徒からは今の職業に就いたきっかけや、成功するに至った経緯などについて質問があり、両氏はともに「楽しみを見つけて、こつこつと積み上げてきた」と話した。



生徒代表と記念撮影する小野氏（中央右）と住村氏（同左）